

**□要請番号 (JL63018A07)****募集終了**

国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
モザンビーク	A241 コンピュータ技術		個別	交替 3代目	2年	・2018/3・2018/4・ 2019/1

**【配属機関概要】****1) 受入省庁名（日本語）**

農業・食料安全保障省

**2) 配属機関名（日本語）**

ナンプラ国立農業研究所

**3) 任地（ナンプラ州ナンプラ） JICA事務所の所在地（マプト）**

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（飛行機で約2.0時間）

**4) 配属機関の規模・事業内容**

当研究所はモザンビークの北部地域の農業振興のために、野菜、穀物、家畜等の品種研究や土壤研究、農業機器、土木技術の導入調査・評価等、農業全般について幅広い調査研究を行っている1975年に設立された国立機関である。本要請を行ったナンプラの研究施設は、ナンプラ州を中心にモザンビーク北東部地域の調査研究を行う施設であり、ニアサ州・リンガに所在する同様の施設が北西部地域を統括している。JICAでは当国北部地域における総合農業開発事業(プログラム)を実施中であり、当研究所にも人材と資機材の支援を行っている。

**【要請概要】****1) 要請理由・背景**

当研究所では、40名程の研究員や技術者が調査研究活動を行っており、その情報を各自に貸与されているPCで管理している。しかし、研究所全体でそれらの情報を活用するための人材、制度、機材が整っていないため、現在必要な機材の購入を進めつつ、それをシステム化できる人材の確保に努めている。ただし、モザンビーク国内ではこの分野の人材が不足しているため、JICAに対して人材支援の要請が行われた。本件要請の骨子は、情報の一元管理に必要なデータベースを基幹とする情報システムの構築と、簡易な構内LANの整備、および職員自身が自ら管理・運用できるように支援を行うことであり、現在2代目派遣ボランティアにより支援活動が行われているが、継続支援が必要と判断され、本要請が行われた。

**2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）**

- 個々の研究員、農業技術者の調査・研究情報を、研究所職員全体で共有できるようなファイルサーバーの構築およびメンテナンス
- 情報の集積、管理、閲覧のための制度設計、およびデータベースシステム設計・開発・改変(現在派遣中のボランティアが計画を進めている)
- ネットワークシステムの管理、メンテナンス方法の技術支援および指導
- 将来的に遠方地域との連携を見据えた、広域情報ネットワークの構築検討

**3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等**

研究員に1台ずつ貸与されているデスクトップPC(またはノートPC)OSはWin7、Win8、Win10混在  
サーバー機材、ネットワーク・ルーター

**4) 配属先同僚及び活動対象者**

所長:男性 50代

農業研究員25名(学士、修士レベル)

農業技術者15名(学士、短大・専門学校卒業レベル)

5) 活動使用言語

ポルトガル語

6) 生活使用言語

ポルトガル語

7) 選考指定言語

## 【資格条件等】

[免許/資格等] : ( )

[学歴] : ( ) 備考 :

[性別] : (男性) 備考 : 任地の安全対策上

[経験] : (実務経験) 3年以上 備考 : 業務システム構築  
案件のため

## 任地での乗物利用の必要性

不要

## 【地域概況】

[気候] : (サバナ気候) 気温 : (10~40°C位)

[電気] : (不安定)

[通信] : (インターネット可 電話可)

[水源] : (不安定)

## 【特記事項】

## 【類似職種】

COPYRIGHT(C)1995-2015 JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY. ALL RIGHTS RESERVED.